

寒河江市の輸出に関する取組と課題について

1 輸出品について

寒河江市海外輸出推進協議会が主体となり、さくらんぼとすももの輸出を行っている。さくらんぼでは、主に果肉が硬めで日持ちのする紅秀峰を輸出しており、見た目や食味等の点で競合相手となるアメリカンチェリーとの差別化を図っている。また、昨年からの輸出を始めたすももでは、品種を光李、秋姫の2品種とし、特に秋姫の食感が現地消費者から好まれている。

現状の輸出先国は台湾・マレーシアの2か国となっているが、輸出先及び輸出数量の拡大、将来的には他の果物や野菜等、輸出品目の拡大を目標に取り組んでいる。

2 過去の輸出実績

(1) 輸出量の推移

(単位：kg)

	品目	H25	H26	H27	H28	H29	H30
台湾	さくらんぼ	(21)	95	160	180	150	170
マレーシア	さくらんぼ	-	(10) ※サンプルとして	200	400	390	390
	すもも	-	-	-	-	320	465
香港	さくらんぼ	-	-	-	-	4	-

注：H25（台湾）は、台北国際食品見本市（フード台北 2013）に出展

(2) 出荷体制

- ・28年3月に生産者・市・JA さがえ西村山で構成する「寒河江市海外輸出推進協議会」を設立し、生産・輸出体制を構築。会員23名（H30）。

3 平成30年度輸出状況

輸出先	台湾	マレーシア
販売場所	台北市内の高級百貨店3店舗	クアラルンプール市内の高級スーパーマーケット約20店舗
バイヤー	商田實業有限公司	JMG トレーディング
輸送方法	船便（東京まで陸送）	空輸（福岡まで陸送）
輸送期間	14日間（検疫を含む）	4日間

4 農産物の輸出に関する現状と課題

(1) 生産体制について

- ・防除基準が国内向けとは異なるため、輸出先国の基準に合わせた防除が必要であり、少量の輸出向けさくらんぼのために国内向けとは別の薬剤を用いた防除作業等を行うのは作業負担や経費負担が大きく、輸出数量拡大の足かせとなっている。負担軽減を図るため、より負担の少ない生産体制についてJA等の関係機関と研究を進める必要がある。
- ・昨年までは紅秀峰の出荷時期が解禁日に左右されていたため、熟度が進行している紅秀峰の混在が課題であった。今年度は全県的な出荷解禁日の設定が廃止されたことにより、生育に合わせた出荷開始日を設定でき、品質的には問題ないものを出荷できた。しかしながら、一部に色づきが淡いものが目立ち、外観にバラつきがあったため、規格統一のための目揃い会の充実による品質平準化の徹底が必要である。

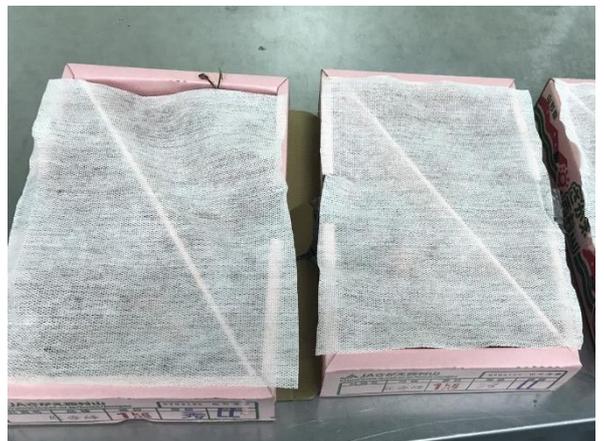
(2) 物流について

- ・昨年度の課題であった長期間の輸送や温度変化によるカビ・うるみ等の発生(写真①)は、適期の出荷に加え、マレーシア向けの国内輸送(寒河江⇒福岡)をクール便に切り替えたことにより大幅に改善された。昨年度、マレーシア輸出分で多量のロスがでたことから温度管理の改善を図ったことが功を奏したものである。
- ・輸送時のダメージを軽減するために鮮度保持シート(写真②)を昨年同様全量に使用した。また、試験的に新しい品質保持資材(防カビシート、防カビ袋)を一部に施したところ、着荷状況には違いは見られなかったが、売り場では差が見られたとの報告を受けており、次年度も試験を継続したい。
- ・輸送期間を短縮するための関東圏からの空輸や、国内輸送の更なる改善について検討していく。輸送コストの増加は価格に反映されることになるため、品質維持とコスト面のバランスの見極めが必要である。コストを考慮した適切な梱包・流通体制の模索を今後も進める。

【写真①】カビが生えた紅秀峰※H29の状況



【写真②】鮮度保持シート



(3) 販売戦略

- ・ブランドの認知度向上・定着を目指し、忍者の意匠等による統一したイメージ戦略により、繰り返しアピールしていく必要がある。また、より低コストで訴求力のあるパッケージデザインの検討を続け、高級感のあるブランドイメージの確立を目指す。
- ・今年度は、1 kg箱と 500 g 化粧箱での販売形態に加え、シールを貼り付けた 100 g、150 g パッケージ (写真③、④) での販売を行った。少量で安価な価格帯で、一般的なフードパックに比べ高級感があるため、現地での反応は良かった。
- ・バイヤーの受入体制にも限度があるため、新たな輸出先国確保が必要である。また、マレーシア国内販路の拡大のため、クアラルンプール市以外の主要都市での流通販売について現地バイヤー等との調整を進める。
- ・紅秀峰の輸出で得たノウハウやネットワークを活かして、現地でのニーズを踏まえた他農産物の提案を行うとともに新たな輸出先国を開拓し、寒河江市における輸出事業の拡大を図る。

【写真③】 100g パッケージ (マレーシア) ※右端



【写真④】 150g パッケージ (台湾)



朝日町の輸出に関する取組みと課題について

1. 輸出入りんごについて

各国の富裕層をターゲットとして、丸秀クラスを中心とした出荷を行っている。食味を維持するために出荷するりんごには鮮度維持処理を行っている。りんごには必ず天狗印のシールを張ってもらうこととしており、天狗印のりんごとして各国での認知度向上を図っている。また、品種構成についても中生種のシナノスイートから始まり、晩生種のふじまで売り場から朝日町の天狗印のりんごが切れることがないように継続した販売を行っている。また輸出を行っているということで国内での朝日町りんごの認知度向上を狙っている。

2. 出荷体制

さがえ西村山りんご部会朝日センター支部を中心とした町内4つのりんご生産組合で構成する朝日町果樹組合連絡会議を実施主体として輸出事業を実施している。年数回会議を開催し町りんご生産者全体で輸出事業を行うという意識付けを行っている。

3. 輸出実績について

(1) 輸出量の推移について

別紙1参照

4. 輸出の現状と課題

(1) 生産・出荷体制について

- ①今年度は、夏場の高温等の影響もありどの品種も例年より熟度が良かったため、軟化等や内部褐変が心配されたが鮮度維持処理を収穫後3日以内で行うことを徹底したため海外でのりんご品質も良くバイヤーからも好評であった。一方でキズ等のダメージの見受けられるものもあり選果の徹底も課題となっている。
- ②台湾向けのりんごについて、全数エア処理が必要なため、時間も人手もかかるため、本来の選果業務に遅れが発生している。また検疫で虫が発見されれば出荷停止もあるため選果人にとって大きなストレスになっている。
- ③一部の等階級のみ扱いとなるため、市場出荷にも影響が出ている。玉流れでの出荷等を検討する必要がある。

(2) 出荷経費について

- ①りんごについては鮮度維持処理を行っているため輸出当初より経費が増加している。現在は補助金にて負担している状態だが事業の継続を考える場合には、販売代金に上乗せ等検討していく必要がある。
- ②現在の輸送は場所や時間指定の問題があるためトラックチャーターにより対応している。近年は輸送費の高騰により経費が増加しているため、検査方法の見直しや市場便利用等を検討していく必要がある。

(3) 販売について

- ①海外では日本のりんごと言えば「青森」のイメージが強く人気がある。当町のりんごとして対抗するには、食味や蜜入り等の品質で対抗していく必要がある。昨年度は軟化等の品質問題があり、これまでの信頼関係にも影響を及ぼした。安定した品質での出荷が重要。海外でも産地間競争が起きており、受け身の形でなく違いを打ち出したプロモーションを提案していく必要がある。
- ②これまで各国においてプロモーション活動を行うことで現地バイヤーとの信頼を築いてきた。今後について一過性のものでなく、小さくても継続したプロモーションが必要である。



※褐斑病のりんご



※マレーシアトップセールス

別紙1

りんご輸出量の推移

年度 相手国	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
台湾	14.0	5.5	12.2	10.5	9.0	13.5	12.1	6.2	7.8	10.7	12.6	13.3	8.5	12.1	10.0
タイ			1.2	5.3	9.6	8.2	9.6	6.3	8.0	9.1	9.5	9.6	9.1	9.7	8.6
香港				5.2	18.9		8.8				0.9	15.3	14.9	0.4	0.5
シンガポール							6.3	0.5							
フィリピン								1.0	1.2	1.2	2.6	4.9	5.4	6.4	7.3
マレーシア										2.7	12.4	27.0	22.3	28.3	26.3
ドバイ											0.9	1.7	1.5		
合計	14.0	5.5	13.4	21.0	37.5	21.7	36.8	14.0	17.0	23.7	38.9	71.8	61.7	56.9	52.6

平成30年度輸出実績

相手国	品種	数量(kg)	出荷日	備考
台湾	シナノスイート	2,405	10月24日	
	王林	2,060		
	ふじ	5,555	12月5日・25日	
タイ	シナノスイート	1,890	10月23日	
	シナノゴールド	630		
	王林	1,340		
	ふじ	4,760	11月13日	
香港	ふじ	500	12月22日	
フィリピン	シナノスイート	2,650	11月7日	
	シナノゴールド	1,600		
	ふじ	3,000	11月28日	
マレーシア	シナノスイート	5,780	10月21日・11月4日	
	シナノゴールド	4,650	11月4日・18日・12月2日	
	王林	7,030	10月21日・11月4日・18日	
	ふじ	8,790	12月2日・9日・16日・21日	
全体合計		52,640		

平成30年度地方創成推進交付金
「戦略的農産物を核とした成長サイクルの確立プロジェクト」
KPI（重要業績評価指標）の検証について

＜交付金対象事業の概要＞

寒河江市の「さくらんぼ」及び朝日町の「りんご」の2大戦略的農産物の連携を核とした成長サイクルの創出プロジェクトを実施し、「稼ぐ農業」を加速化させる

＜KPIの検証＞

（単位：トン）

輸出品 ※()内は達成割合	H28 (基準値)		H29 (1年目)		H30 (2年目)		H31 目標 値
寒河江市 (さくらんぼ)	0.58	62.28	0.54	57.49 (56.6%)	0.56	53.16 (52.4%)	101.50
朝日町 (りんご)	61.70		56.95		52.60		
【参考】寒河江市 (すもも)	—		0.32		0.46		—
【参考】朝日町 (ラ・フランス)	2.03		2.35		2.20		—
輸出品合計	64.31		60.16 (59.3%)		55.82 (55.0%)		—

＜輸出量の増加に向けた取組内容＞

- ① 既輸出国への輸出量拡大及び新規輸出国の開拓に向けて、戦略的作物である「さくらんぼ」と「りんご」の輸出プロモーション等を連携して実施し、ブランド認知度の向上、定着を図る。
- ② 輸出量拡大に対応するため、「さくらんぼ」(紅秀峰等)や「りんご」(ふじ等)の高品質栽培や出荷時期拡大のための栽培施設整備や労働力確保対策補助等を実施する。

農産物の海外輸出推進に関する連絡会議議事録

日 時：平成31年2月12日（火）午前10時00分から午前11時40分

場 所：寒河江市役所 議会会議室

出席者：ジェトロ山形貿易情報センター	係長
一般社団法人 山形県国際経済振興機構	課長代理
寒河江市周年観光農業推進協議会	会長
寒河江市海外輸出推進協議会	会長
朝日町果樹組合連絡会議	会長
朝日町観光協会	会長
さがえ西村山農業協同組合	
寒河江営農生活センター	担当
朝日営農生活センター	担当
朝日町農林振興課	主事
寒河江市企画創成課	主任
寒河江市さくらんぼ観光課	課長補佐
寒河江市農林課	課長
	課長補佐
	係長
	主任

開 会：

司 会：ただいまから、農産物の海外輸出推進に関する連絡会議を開会します。開催にあたり寒河江市農林課の門口課長からご挨拶を申し上げます。

寒河江市農林課長：寒河江市と朝日町は、地方創成推進交付金を活用し、さくらんぼとりんごの2大戦略的農産物の連携により「稼ぐ農業」を加速化させる取組を行っています。これは地方創成のためのプロジェクトであり、本年が2年目の取組となっています。寒河江市では紅秀峰の輸出を5年ほど前から開始し、朝日町では10年以上前からリンゴの輸出に取組んできており、これまでの基礎があったからこそこの事業を展開できているものと考えています。本日はお互いの取組みや課題について情報共有し、西村山地域における農産物の輸出を加速化させるため、各関係団体からアドバイスをいただきたいと思います。忌憚のないご意見をお願いします。

司 会：ありがとうございました。課長には座長として会議の進行を務めていただきたいと思います。

協 議：

座 長：それでは進めてまいりますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。それでは、次第3「農産物の海外輸出に関する取組み実績と課題について」（1）寒河江市の報告と（2）朝日町の報告ということで、寒河江市、朝日町それぞれから報告をお願いします。

(資料により説明 寒河江市農林課主任 朝日町農林振興課主事)

座 長 : それぞれの取組み、課題等について説明いただきました。みなさまから何かご質問等ありますか。

(質問等なし)

座 長 : 特に質問等ないようなので、次に進みます。輸出量に関する KPI の検証ということで、説明をお願いします。

(資料により説明 寒河江市農林課主任)

座 長 : 輸出量に関する KPI の検証結果について、みなさまから何かご質問等ありますでしょうか。

寒河江市企画創成課主任: KPI の達成には相手国の基準に合わせた防除が課題になっているようですが、現在の検討状況についてお聞きしたい。

寒河江市農林課課長補佐: 報告にもあったように、防除作業を区別することは生産者にとって負担が大きいため、現状行っている防除暦で基準を満たす国を探しています。防除暦以外にも別手続きが必要な国や、品目的に完全に閉ざされている国もあり、やりやすい国を見つけていく必要がありますが、そういった国への輸出となると国内産地との競争になります。国際機構等、関係機関と相談しながら進めている状況です。

座 長 : 朝日町のりんごでは同様の課題はありますか。

朝日町農林振興課主事: 現状の輸出先では、通常防除で対応できています。今年度ベトナムからお話しがありましたが、有袋のものという条件であったため見送った経過はありません。

寒河江市周年観光農業推進協議会会長: 朝日町が行っているスマートフレッシュ処理とはどういうものですか。

朝日町農林振興課主事: コンテナを密閉し、エチレングスがでないように薬剤を噴霧するものです。すでに柔らかくなっているものには効果がないため昨年度はロスが生じましたが、今年度は固い状態で処理できました。なし、柿、りんごに効果があると聞いています。

座 長 : 朝日町の輸出量推移を見てみると、一時輸出していたものの現在は輸出していない国があるようですが、どういった経緯があったのでしょうか。

朝日町農林振興課主事: シンガポールについてはバイヤーとの関係性を築けず、次の年につな

がらなかったためです。また、ドバイへの実績は試験的なもので、価格面で折り合いがつきませんでした。

座 長 : その他、質問や補足等ありますでしょうか。

寒河江市海外輸出推進協議会会長:当協議会は当初30名くらいで輸出事業をスタートしたが、防除の手間と単価が折り合わず、会員が減ってきています。専用の園地があればいいが、園地の一部となるとやはり防除が大変なようです。輸出量が拡大すれば会員の活力になるので、朝日町のネットワークを頼りに東南アジアでの輸出を拡大できないでしょうか。正直なところ、紅秀峰は国内で十分に売れますが、将来を見据えて輸出に取り組んでいます。会員数を50名ほどに増やし、機構、ジェトロの意見を聞きながら取り組んでいきたいと思っています。

座 長 : 輸出事業には知名度向上という意味もありますが、第一に生産者の所得向上につなげていかなければならないと思っています。補助金等、使えるものは可能な限り獲得していければと考えています。

寒河江市農林課課長補佐:寒河江市海外輸出推進協議会会長からもありましたが、紅秀峰は極端に言えば国内需要でもペイできる状況です。朝日町ではどうですか。

さがえ西村山農業協同組合朝日営農生活センター担当:今年は天候等で収量が少なかったが、平年並みだとしても国内で売り切れると思います。知名度向上等の効果もあるので続けていきたいが、補助を受けながらの取組なので無くなった後にどうしていくかが課題。スマートフレッシュの薬剤は安くはないので、国内とのバランス見ながらやっていきたいと考えています。

ジェトロ山形貿易情報センター係長:新たな輸出先の拡大という課題があったが、現状考えているところはあるか。

寒河江市農林課課長補佐:現在協議中なのはシンガポールです。防除はマレーシアと同様の作業で大丈夫なことは確認していますが、価格等について今後調整が必要です。その結果によってどうなるかわからない、という状況です。

山形県国際経済振興機構課長代理:誤解のないように確認しておきたいのですが、課題となるのは防除基準ではなく、残留農薬の検査基準が違うということです。相手国に合わせた防除を行っていないからといって出せないわけではなく、検査対象になれば基準値を超えてしまうということ。

座 長 : もし基準を超えていた場合はどういうことになるのでしょうか。

山形県国際経済振興機構課長代理:まず国に対して連絡がありますが、当然ロットが特定できるので産地に×が付きます。バイヤーにとっては大きな被害になり、今後の取引は望

めなくなります。

ジェットロ山形貿易情報センター係長：過去に香港向けつや姫がカドミウムで基準値を超えた際は、ネットニュースのトップに掲載されていました。マイナスイメージによりブランドの評判が落ちてしまいます。香港は特に厳しいので注意が必要です。

門口課長：他に質問等なければ、インバウンドの状況について、寒河江市さくらんぼ観光課から情報提供をお願いします。

(資料により説明 寒河江市さくらんぼ観光課課長補佐)

座 長：みなさまから何かご質問等ありますでしょうか。

寒河江市企画創成課主任：観光果樹園の来園者は伸びているようですが、観光客全体の数字も伸びているのでしょうか。宿泊客数等のデータ等、おさえていますか。

寒河江市さくらんぼ観光課課長補佐：寒河江市のデータはないが、県全体の数字では伸びています。宿泊客数が増えても、市内で受け入れできる施設は限られており、キャパも少ないので近場に流れている状況もあるようです。

寒河江市周年観光農業推進協議会会長：ツアーのひとつに、ホテル観賞をしてから宿泊し、朝摘みさくらんぼ体験というものがありますが、とても好評で、バス4台分くらいの参加があったと聞いています。

朝日町観光協会会長：当町ではりんごを観光資源として取組んでおり、昨年末には台湾からメディアが来町し、雪に埋めたりんごを4月に掘り起こす「雪りんご」を目玉に取り上げたいとの要望がありました。年々インバウンドは伸びていると考えていますが、当町だけでは資源も限られているので、他市町と連携しながら取り組んでいきたいと思っています。

座 長：観光部門に限らず、農業でもお互いある資源を有効活用し、連携して取り組んでいく必要があると思っています。

：インバウンドから輸出拡大に繋がれば好循環になります。観光果樹園にきた客の帰国後の消費につながるように、どこで買えるのかの情報提供を行うことは有効だと思います。ファンを起点に現地需要の開拓につながっていきます。

門口課長：他になければ次に進みますが、これまでの報告等を踏まえ、関係者の方々から助言をいただきたいと思っています。まずはジェットロ山形貿易情報センター係長、よろしくをお願いします。

ジェットロ山形貿易情報センター係長：課題としてバイヤーの受入体制の限界や検疫等の規制が

挙げられています。これはどの産地でも共通する課題になると思いますが、小売店以外にも飲食店や現地通販などの販売方法があります。飲食店の中でもバーではジュースで提供するなど、可能性があると思います。シンガポールや香港は自炊の習慣があまりなく、自宅で果実の皮をむいて食べることは難しいようです。小売り以外の販路拡大の取組は、なかなかできている産地がないので、目を向けてみてもいいかもしれません。

座長：ありがとうございました。それでは次に山形県国際経済振興機構課長代理、よろしくをお願いします。

山形県国際経済振興機構課長代理：今年度のさくらんぼ輸出では、現地でのリパックのためのマニュアル動画作成等、きめ細かく対応してもらったおかげで現地でも好評でした。りんごでは、フィリピンのストライキの影響で到着が遅れるトラブルもあったが、品質に問題はありませんでした。りんごに比べさくらんぼは時期が短いため販売計画が立てにくく、出荷回数の増加に対応できない部分があると思います。輸出量を増やすには相手国を増やすことが現実的ではないかと考えています。町井係長からもあったように、インバンドと輸出促進については、連携がとれているようでもうまくいっていない部分もあるようです。台湾のチャーター便も増えるので、力をいれると事業拡大できるかもしれません。また、防除の手間については、一部だけでなく園地全体で行ってしまう方法もあると思います。薬剤から逆に考えていって、負担の少ない方法を考えていってはどうでしょうか。

寒河江市農林課課長補佐：観光部門との連携の話がでましたが、他産地において、農産物海外プロモーションの際に旅行エージェントを訪問している等の事例はあるでしょうか。

山形県国際経済振興機構課長代理：市町村ではないと思います。ただ、これまでプロモーションに参加してわかるように、現地では専門的な知識等がなくても対応できます。逆に観光部門に農産物PRをお願いする方法もあると思います。

ジェトロ山形貿易情報センター係長：農産物プロモーションの際の観光チラシ配布や、パッケージに観光情報にアクセスできるQRコードをプリントする方法もあります。また、検疫等の規制の話にもどりますが、検疫条件の交渉は政府同士のやりとりになります。産地からの要望がないと国は動きません。もちろんそれなりの時間はかかるが、声をあげないといつまでも交渉は始まらないので、解禁に向けた働きかけも長期的な視点からは必要になると思います。

寒河江市農林課課長補佐：青森では、県全体の取組として県産農産物の輸出を行っている聞いています。山形でも時期ごとに産地や品目を変えてまとめて輸出するような体制があればいいと思っています。バイヤーの要望に応えるために、特に流通面では苦労している部分がありますが、産地単位ではなかなか交渉もできない状況です。連絡会議もせっかくあるので、地域として声をあげていくことも必要かと思っています。

座 長 : 輸送について、チャーター便は活用できないのでしょうか。

山形県国際経済振興機構課長代理 : 一般貨物にはない検疫対応があるので、ハードルは高いと思います。酒田港から輸出する際にも、新潟から検疫官が出張して対応している状況です。

ジェトロ山形貿易情報センター係長 : 八戸にあるファーストインターナショナルという会社では、通年でアメリカとの輸出入を行っています。市・県が共同出資していて、地域商社の先駆けのような会社です。そういった地域商社を経由したやり方もあります。

座 長 : 他に何かある方はいらっしゃいますか。

(質問等なし)

座 長 : 特にないようなので、以上で議事を終了したいと思います。本日はありがとうございました。

司 会 : これをもちまして、農産物の海外輸出推進に関する連絡会議を閉会とします。ありがとうございました。

寒河江市の観光果樹園に関するインバウンド状況について

寒河江市さくらんぼ観光課

(1) 観光果樹園の外国人来場者の推移

①平成28年

(単位：人)

	台湾	タイ	シンガポール	マレーシア	その他	月別合計
1月	166				36	202
2月	226		86	32		344
3月	77		12		4	93
4月	39		87			126
5月					1	1
6月	23				35	58
7月						0
8月						0
9月	42				10	52
10月						0
11月						0
12月						0
国別合計	573	0	185	32	86	876

②平成29年

(単位：人)

	台湾	タイ	シンガポール	マレーシア	その他	月別合計	前年比
1月	224	36				260	128.7%
2月	440		84	15		539	156.7%
3月	157					157	168.8%
4月	97		30			127	100.8%
5月	40	9				49	4900.0%
6月					24	24	41.4%
7月	14					14	-
8月	139					139	-
9月	88					88	169.2%
10月	230	17				247	-
11月	73					73	-
12月	82					82	-
国別合計	1,584	62	114	15	24	1,799	205.4%
前年比	276.4%	-	61.6%	46.9%	27.9%	205.4%	

③平成30年

(単位：人)

	台湾	タイ	シンガポール	マレーシア	その他	月別合計	前年比
1月	257				8	265	101.9%
2月	859	68	22		46	995	184.6%
3月	306				20	326	207.6%
4月	102	16	251		5	374	294.5%
5月	125					125	255.1%
6月	112					112	466.7%
7月	41					41	292.9%
8月	27					27	19.4%
9月	8					8	9.1%
10月	21			17		38	15.4%
11月	16					16	21.9%
12月	307	67			10	384	468.3%
国別合計	2,181	151	273	17	89	2,711	150.7%
前年比	137.7%	243.6%	239.5%	113.3%	370.8%	150.7%	

※寒河江市周年観光農業推進協議会集計

(2) 寒河江市のインバウンドの取り組みについて

【平成28年度】 海外プロモーションの実施

- ・台湾で行われた日本東北六県感謝祭に出展し、さくらんぼの種吹きとばし大会や紅秀峰の振舞い、台湾国内の旅行エージェント訪問し本市の観光情報についてPRを実施した。
また、会場にて、本市、さくらんぼ、インバウンド等に関するアンケート調査を実施し、今後の事業取組についての材料とした。
- ・台湾メディアを招聘し旅行番組の制作、台湾国内で放映した。ホームページの開設や台湾地下鉄駅構内にPR看板を設置するなど情報発信を行った。
- ・プロスパートさかたポートセールス協議会に参加し、クルーズ船誘致及びオプションルツアー造成に取り組んだ。

【平成29年度】 受入体制整備

- ・アンケート結果により、情報通信の整備として無料公衆無線 LAN (wi-fi) を市内観光拠点施設に設置した。また、外国人に対応できる観光ボランティア等の育成事業を実施。
- ・プロスパートさかたポートセールス協議会に参加し、クルーズ船誘致及びオプションルツアー造成に取り組んだ。

【平成30年度】 受入体制整備

- ・補助事業を活用し、市内観光従事者を対象に外国人のおもてなしや語学について育成事業を実施(3月実施予定)
- ・クルーズ船のオプションルツアーとして、さくらんぼ狩り(ダイヤモンドプリンセス号 7/1・7/17)のツアーを造成した。

(3) 今後の事業の方向性について

インバウンドの状況を的確に捉え、寒河江でしか味わえない寒河江ならではの地域の魅力を活用し効果的な事業を推進していく。

特に、日本の安全安心な「食」、ターゲットとする台湾等では珍しい「雪」という観光資源を活用し、外国人観光客の増加に繋がるよう県内観光地と組み合わせたツアーなど積極的な旅行エージェントへの売り込みや商談会へ参加しツアー造成を図って行く。

また、台湾からのチャーター便を活用し誘客できるよう県と連携しながら取り組んで行く。
(平成31年度現地(台湾)での旅行エージェントへのPRを実施予定)